

いまだに不安 藤代地区の雨水排水

石井めぐみ 議員

旧藤代町地域では、いまだに雨が降るたびに雨水排水問題で不安になる住民が多い。

1 柵木地区の雨水排水は北浦川に流れ込むので北浦川の改修工事が必要であるが、何年に工事完了する予定か。また、早急な対応として調整池を造る必要があると考える。

2 藤代横町地区の、大雨のとき自動車を避難させるための駐車場確保と住民説明会をお願いしたい。

市長 1 平成21年に柵木雨水幹線が都市計画道路中内大塚線まで完成したのでも柵木地区の浸水緩和はさされてる。調整池は都市型排水対策の一つとして検討していかねばいけないが、柵木雨水幹線の効果が検討し対応する。

建設部長 2 駐車場は藤代庁舎のもので調整したい。住民説明会は、住民の方から連絡があれば喜んで説明に上がる。

早急な整備を！ 藤代駅北口

赤羽 直一 議員

問 藤代駅北口について、

区画整理と再開発の計画があったが、この計画はまだ生きているのか。

まちづくり振興部長 区画整理事業と駅前広場に伴う道路計画がある。道路計画は、計画決定のまま残っている。区画整理事業は、計画的な位置付けはない。

問 45年以上何も手付かずにいるのは行政の怠慢と言われてもしょうがない。地元の方に気の毒と思うが、その辺の考えは。

答 国から、都市計画決定している道路の見直しを行う指示も出ている。未着手路線についての整理はこれから行う。

問 合併特例債は、合併した両市の格差は正、また一体化するための事業に使うことが本来の目的。合併に期待した旧藤代町民も非常に多いと思う。しかし、藤代地区に使われる合併特例債は少ないのではないか。

取手駅は東口は完成、西口も完成しつつある。残るは全然手を付けていない藤代駅北口なので、ぜひとも早急な整備をお願いしたい。

放射性物質の 除染と対策

小嶋 吉浩 議員

問 小さな子どもを持つ保護者の、放射能に対する心配はぬぐい去られていな

い。除染マニュアルをイラストにして、ホームページや広報に載せれば保護者の不安は取り除けると思う。

総務部長 非常に分かりやすいと思う。検討したい。

問 住民が独自に測定して高い数値が出てしまった場合の市の対応は。

総務部長 状況に応じて適切に対応せざるを得ない。

問 学校通学路の対応は。教育部長 除染計画ができ次第、実行に移す。

問 家畜の飼料米の検査体制は。まちづくり振興部長 県から検査の通知が来た。検査結果は速やかに公表する。

問 わらともみ殻についての対処は。答 国・県の指導では、そのまま田んぼに戻して差し支えないという判断である。

問 積極的に取手の米は安全だと訴えていく考えは。農業委員会会長 広報等、ありとあらゆる方法で安全性を訴えたい。

安全安心な食糧供給 ウエルネス・タウン

飯島 悠介 議員

問 安全安心な食糧供給について伺う。

まちづくり振興部長 今回の放射能問題については、全県下で実施している調査を通じて安心の度合いを高

めていく。さらに取手の農産物の価値を高めるためのPRの取り組みをしていく。

問 合併特例債の期限が延長されるが、ウエルネス・タウン構想は変更され得るか。

都市整備部長 予算に基づいた形の中で、今作業を進めているところだ。

問 ウエルネス・タウン構想は、東急ビルが空っぽになっっていることによる損失なども試算した上で計画を進めているのか。

市長 計算基礎は持ち合わせていない。

問 受け身の姿勢では取手が後退していくのを防げない。地域の資源をフルに活用してにぎわいを取り戻してほしい。

※質問と答弁は、議員本人が編集しました。

見直しのポイント？ 地域防災計画

林 京 議員

問 液状化現象への対策は持っていたのか。

財政部長 建物と宅地にかの建物の被害が出た。517の建物と22の土地について税の減免をしている。

問 液状化の抜本対策として地盤改良に公的支援を検討してはどうか。建設部長 個人の財産なので、個人の負担が原則。



更新は？ 旧型消防車両

吉田 宏 議員

問 市民の安心のため古くなりつつある消防車両の更新をどうするか。

1 今回の補正予算に、はしご車のオーバーホール代2100万円が計上されて

いるが、これによってあと何年使用できるのか。

2 最新型のはしご車を購入する予定は。その費用に合併特例債の活用は可能か。消防長 1 はしご車については7月の車両点検の結果、不具合が判明、運用を停止している。オーバーホールによって運用を再開したい。このオーバーホールであと5年は運用できる。

市長 2 はしご車は運用を停止しており、速やかにその状態を解消するため、納車まで時間がかかる購入ではなくオーバーホールで対応した。はしご車のみならず高規格救急車も入れ替えていかなければならない中での選択になっている。

財政部長 2 合併特例債は充てられない。あと5年は持つということなので、その間の景気の動向を見て安全安心対策を図りたい。

次の定例会は、
11月28日(月曜日)
開会の予定です。